

緊急セミナー 『会社の経営 110番』

講師：内藤 明亜 (ないとう めいあ) 経営危機管理コンサルタント

経営“危機管理”コンサルタントとして、経営危機に陥った経営者の相談に応じている。事業経営を15年、その会社の倒産を経て現職。キャリアは14年を超え、対応した件数は650件を超える。

『倒産するとどうなるか』(明日香出版社)、『ヒューマン・ドキュメント倒産!』(宝島社) など著書多数。

webサイト：【倒産と闘う】 <http://www.interq.or.jp/jazz/nitemare/>

2009年より中小企業に顧問弁護士を無料紹介する【L.A.P. 中小企業顧問弁護士の会】を主宰。

【セミナー概要】

売上が伸び悩み、毎月の資金繰りも大変・・・

「このまま会社を続けるのか、たたむのか」お悩みの経営者の皆様、解決の糸口が見つかります！

「継続と断念の分岐点」を明らかにしつつ、

- ・社員の給与はどうか？
- ・連鎖倒産しそうな取引先は？ など、

「会社をたたむ際に考慮すべき事柄」について、自ら倒産経験があり、14年間、650社のコンサル経験を持つ講師が分かりやすく解説します。

開催日：平成22年1月29日(金)

時間：午後1時～午後5時まで

会場：アスカビジネスカレッジ
セミナールーム

(地下鉄有楽町線江戸川橋駅 3番出口徒歩1分)

受講料：16,800円 ※前納制

(消費税+資料代含)

定員：限定20名(5名以上で開講)

<<カリキュラム>>

- 1) 社員の(未払い)給与(賞与)はどうか
- 2) 未払いの退職金はどうか
- 3) 出資(株式)はどうか
- 4) リースはどうか
- 5) ローンはどうか
- 6) 売掛金はどうか
- 7) 買掛金はどうか
- 8) 連鎖倒産しそうな買掛先はどうか
- 9) 税金の未払い(預り金)はどうか
- 10) 社会保険の未払い(預り金)はどうか
- 11) 銀行(信金、信組、など)からの借入れはどうか
- 12) 連帯保証している分はどうか
- 13) 抵当権をつけている分はどうか
- 14) 社長は破産しなければならないか
- 15) 社長が破産しないとどうか
- 16) ヤミ金(街金)はどうか
- 17) 取締役の責任はどうか
- 18) 取締役の連帯保証分はどうか
- 19) 直前に売った会社の資産は詐害行為になるのか
- 20) 倒産処理をしない(放置逃亡する)とどうか
- 21) 倒産の相談をしてくれるところはあるか
- 22) 倒産処理に弁護士は必要か
- 23) 弁護士はどのように探したらいいのか
- 24) 税理士に相談してもいいか
- 25) 社員に事前に告げてもいいか
- 26) 倒産処理の方法に選択の余地はあるか
- 27) 倒産処理の費用はどれくらいかかるのか
- 28) 倒産処理後、社会復帰までどれくらいの期間がかかるのか
- 29) 社長の家族に影響はでるか
- 30) 親戚(友人、知人)からの借入れはどうか

主催：アスカビジネスカレッジ

〒112-0014 東京都文京区関口1-13-14 向井ビル4階

TEL 03-3513-0281 FAX 03-3513-0282

<http://homepage3.nifty.com/abc-seminar>

きりとり線

お申込みは右記のFAX番号まで <03-3513-0282>

緊急セミナー『会社の経営110番』申込書		◎受講料振込日	月	日◎
<貴社名>	<貴社住所> 〒_____			
<参加者名/お役職>				
<参加者名/お役職>	<TEL>	<FAX>		